



msi[®]

ユーザーズマニュアル
ノートブック

目次

著作権について	1-4
商標	1-4
改訂履歴	1-4
FCC-B無線周波数妨害に関する声明	1-5
FCC条件	1-5
CE適合性	1-5
バッテリーの規制	1-6
WEEEに関する声明	1-6
化学物質情報	1-6
RoHS声明	1-7
日本JIS C 0950材質宣言	1-7
アップグレードと保証	1-7
交換用部品のご購入	1-7
安全に関する注意事項	1-8
注意事項に関する表記について	1-8
ノートパソコン本体と付属品・周辺機器の取り扱いについて	1-9
光学ドライブ (DVD/CD、ブルーレイ) 搭載製品のみ	1-14
付属品・周辺機器使用上の注意	1-15
バッテリーパックの取り扱いについて	1-16
バッテリーパックの取外しができる製品のみ	1-18
AC/DCアダプター、電源コードの取り扱いについて	1-19
ハードディスクドライブ(HDD)、ソリッドステートドライブ(SSD)、記憶メディア の取り扱いについて	1-22
グリーン製品の特徴	1-22
MSIハイライト	1-23

はじめに2-1

開梱	2-2
製品概要	2-3
上面図	2-3
前側面図	2-6
右側面図	2-7
左側面図	2-8
後部側面図	2-10
底面図	2-11
キーボードの使用	2-12

Windowsキー.....	2-12
クイック起動キー.....	2-13
タッチパッドの有効/無効の切替.....	2-14
スリープモードに入る.....	2-14
ディスプレイの切り替え.....	2-14
マルチモニターの使用.....	2-14
ディスプレイの輝度を調整する.....	2-15
スピーカーの音量を調整する.....	2-15
キーボードのバックライトLEDの輝度を調整する (オプション).....	2-15
アプリケーション: True Color (オプション).....	2-16
ビデオ: [Fn]ボタンの使用方法.....	2-16
仕様.....	2-17

ご使用の手引き 3-1

ノートPCの使用を始める.....	3-2
安全にノートPCを使用する方法.....	3-3
電源供給の管理.....	3-4
AC/DCアダプタ.....	3-4
バッテリー電源の使用.....	3-4
Windows 10における電源プランの設定.....	3-6
電源プランを選択 / カスタマイズする.....	3-6
独自の電源プランを作成する.....	3-9
タッチパッドについて.....	3-11
HDDとSSDについて.....	3-13
M.2 SSDスロットについて.....	3-13
インターネットへの接続.....	3-14
無線LAN.....	3-14
有線LAN.....	3-16
Bluetooth接続の設定.....	3-21
Bluetooth接続の起動.....	3-21
外部デバイスの接続.....	3-24
ビデオ: RAID機能を使う.....	3-25
ブートモードの選択.....	3-26
ビデオ: MSIノートPCにおけるWindows 10 OSの復元.....	3-27
ビデオ: MSI One Touch Installの使用方法.....	3-28

著作権について

本書の内容はMicro-Star International Co., Ltd.の知的財産です。本書の作成に当たっては細心の注意を払っておりますが、その内容の正確性については一切保証いたしません。弊社製品は継続的に改善されています。弊社は、予告なく変更する権利を保有します。

商標

すべての商標はそれぞれの所有者に帰属します。

改訂履歴

- ▶ バージョン: 2.0
- ▶ 日付: 2017年07月
- ▶ 最新版のユーザーマニュアルは弊社日本ホームページをご確認下さい。

FCC-B無線周波数妨害に関する声明

本装置は、FCC規則パート15に準ずるクラスBのデジタル機器の制限に準拠することが試験によって確認されています。これらの制限事項は、住宅地域で使用した場合に生じる可能性のある障害を規制するために制定されたものです。本装置は無線周波エネルギーを生成、使用、放射します。また、指示に従って正しく設置および使用しなかった場合は、無線通信に障害を及ぼす可能性があります。しかしながら、特定の設置状況においては障害を起こさないという保証はありません。本装置がラジオやテレビの受信に障害を与えていないかを判断するには、本装置の電源を切って入れ直してみます。受信障害が発生している場合には、以下の方法で受信障害を改善することをお勧めします。

- ▶ 受信アンテナの方向または設置位置を変える
- ▶ 本装置と受信機の距離を離す
- ▶ 本装置を受信機が接続されている回路とは別の回路のコンセントに接続する。

注記

- ▶ FCC準拠に責任を持つ団体からの明示的な許可を受けることなく、本体に変更や改造が行われた場合には、本装置を使用する権利が取り消される場合があります。
- ▶ 放射制限に従うために、シールドされたインタフェースケーブルとAC電源コードを使用しなければなりません。

FCC条件

本製品はFCC規則パート15に準拠しています。操作は次の2つの条件に従います。

- ▶ 電波障害を起こさないこと。
- ▶ 誤動作の原因となる電波障害を含む、受信されたすべての電波障害に対して正常に動作すること。

CE適合性



本製品は、必須の安全要件および欧州指令に定められたその他の関連する規定に準拠しています。

バッテリーの規制



欧州連合: バッテリー、バッテリーパックおよび蓄電池は、分類されていない家庭廃棄物として捨てることはできません。リサイクルや処理等をする場合は公共の収集システムを利用して現地の規則に従って処理を行ってください。



廢電池請回收

台湾: より良い環境保護のために、廃棄バッテリーを再生利用または特別な処理を行う場合は個別の回収が必要となります。

カリフォルニア、USA: ボタンセルバッテリーは過塩素酸塩を含む恐れがあります。カリフォルニアで再生利用、または廃棄するには特別な処理が必要となります。

詳細には以下のWEBサイトをご参照下さい。 <http://www.dtsc.ca.gov/hazardouswaste/perchlorate/>

リチウムバッテリーのための安全指針

バッテリーの取り扱いを誤ると、液漏れや破裂などにより生命や財産に重大な影響を及ぼす恐れがあります。指定された型番以外のバッテリーは使用しないでください。バッテリーを廃棄する場合は、各自治体の規則に従って適切に処理してください。

WEEEに関する声明



欧州連合: 2005年8月13日以後にEU加盟国を流通する電気・電子製品にはWEEE指令によりゴミ箱にX印のリサイクルマークの表示が義務づけられており、廃棄物として捨てることの禁止とリサイクルが義務づけられています。

化学物質情報

化学物質規則に従って、例えばEU REACH規則 (欧州議会および理事会規則(EC)No. 1907/2006)、MSIは製品内の化学物質の情報を提供します。

http://www.msi.com/html/popup/csr/evmtprrt_pcm.html

RoHS声明

日本JIS C 0950材質宣言

日本工業規格JIS C 0950により、2006年7月1日以降に販売される特定分野の電気および電子機器について、製造者による含有物質の表示が義務付けられます。

http://www.msi.com/html/popup/csr/ceмм_jp.html

http://tw.msi.com/html/popup/csr_tw/ceмм_jp.html

アップグレードと保証

メモリ・HDD・SSDの増設をご希望される場合、サポートセンター(supportjp@msi.com)にお問い合わせ下さい。アフターサービスをご案内いたします。お客様ご自身で増設作業を行った場合、製品保証対象外となります。

交換用部品のご購入

特定の国または地域で本製品を購入された場合、メーカーは本製品の交換用部品(またはこれに相当する部品)の供給を本製品の生産中止後も最長で5年間継続します。継続期間は現地の法令や規制により異なります。

サービスサポートについてのお問い合わせは、<http://www.msi.com/support/>からMSIにお問い合わせ下さい。

安全に関する注意事項

MSI製品の使用を開始する前に必ず本書をお読みいただき、マニュアルの記載内容を守って製品をご使用ください。

未成年者（お子様）が本製品を利用する前に保護者の方が各説明書の内容をお読みになってから、正しい使い方をご指導ください。

注意事項に関する表記について

下記の安全注意事項を守らず発生した損害については、当社では一切その責任を負わず、全て使用者の責任に於いて運用するものとします。

※表示内容は本製品を誤った使い方をした場合の生じる危害の程度を示すことです。



死亡、重傷などを負う危険が切迫することや製品の故障や物理的な損害、財産および家畜・ペットなどに甚大な損害が発生することが想定される内容です。



死亡、重傷などを負う可能性があることや製品の故障や物理的な損害、財産および家畜・ペットなどに重大な損害が発生することが想定される内容です。



傷害を負う可能性があることや製品の故障や物理的な損害、財産および家畜・ペットなどに損害が発生することが想定される内容です。

※このマークは傷害や事故の発生を防ぐための程度を示すことです。



【一般禁止】やってはいけないことです。



【一般指示】指示に基づく行為を強制することです。

ノートパソコン本体と付属品・周辺機器の取り扱いについて

安全に関する注意事項すべてをよくお読み下さい。

※ノートパソコン本体使用上の警告と注意



危険



- ▶ ノートパソコンを火中に投下、火気へ接近、加熱、高温状態で放置しないでください。
- ▶ ノートパソコンに衝撃（落下・ぶつける・強い圧力を加える等）を与えないでください。



- ▶ ノートパソコンから煙・異臭・異音が発生した時、手で触れられないほど異常に発熱している時はすぐに電源を落とし、AC/DCアダプターや周辺機器をノートパソコンから外してください。（※バッテリーパックの取り外しができる製品はバッテリーパックを製品本体から取外してください。）
- ▶ ノートパソコンに触れると電気が流れるようなビリビリを感じる場合、すぐにノートパソコンの電源を落とし、ノートパソコンからAC/DCアダプターや周辺機器を外してください。（※バッテリーパックの取り外しができる製品はバッテリーパックを製品本体から取外してください。）
- ▶ 事故を防ぐため、小さな部品（カバー、キャップ、ダミーカード、SDメモリーカード、ネジ、電池など）やポリ袋などの包装材は乳幼児の手の届かない所に管理保管してください。誤って飲み込むと窒息事故のおそれがあります。万が一飲み込んだ場合は直ちに医師に相談してください。



警告

- ▶ ノートパソコンの電源コネクタ部や液晶ディスプレイ表面に強い力を加えないでください。
- ▶ 分解や改造、お客様ご自身で修理は行わないでください。火災や感電、製品の故障、けがが発生する恐れがあります。製品の修理・点検をご希望される場合にはサポートセンター（supportjp@msi.com）にお問合せください。
- ▶ ノートパソコンやAC/DCアダプター・電源コードの近くにコップや花瓶など液体が入った容器やクリップなどの金属を置かないでください。
- ▶ ノートパソコンの内部に異物（金属、液体、燃えやすい物、薬品、通電するようなもの）を入れないでください。内部に異物が入った場合はすぐ電源を切って電源プラグを抜き、サポートセンター（supportjp@msi.com）にご相談ください。（※バッテリーパックの取り外しができる製品はバッテリーパックを製品本体から取外してください。）
- ▶ 液体を開口部に注ぎ込むと機器が破損したり感電したりすることがあります。開口部に液体を注ぎ込まないでください。
- ▶ ぬれた手で触れないでください。
- ▶ ノートパソコンの温度が高い部分に直接触れないでください。
- ▶ ノートパソコンの排気口から出る温風に指や体の他の部分が当たらないようにしてください。
- ▶ 電源が切れていないままでカバンやケースに入れないでください。
- ▶ 暖房器具や調理器具など熱を発するものの近くや上には置かないでください。
- ▶ 可燃性エアダスターは使用しないでください。
- ▶ 人体の一部の上で長時間使用しないでください。低温やけどやアレルギーなどの原因になる可能性があります。
- ▶ 自動制御機器（自動ドア、火災報知器など）の近くで使用しないでください。
- ▶ 電子レンジなど強力な電磁波を発生させる電化製品の近くでは使用しないでください。





- ▶ 強い磁気を持つものや電子機器を近づけないでください。ノートパソコンからの電波が周囲に影響を与える可能性があります。
- ▶ 雷が鳴りだしたときはすぐに使用を中止し、ノートパソコン本体やノートパソコンに接続されている周辺機器には触らないでください。



- ▶ 機器をコンセントに接続する前に、電圧がAC/DCアダプター記載の対応電圧（多くの場合100～240V、50/60Hz）の範囲内であることをご確認ください。
- ▶ ノートパソコンの外見が変形したり、物理的な破損が発生したりしている場合には、速やかに使用を中止して製品の修理・点検についてサポートセンター（supportjp@msi.com）にご相談ください。
- ▶ バッテリーパックの取外しができる製品は安全を確認してから、バッテリーパックを取り外してください。
- ▶ 医療用電気機器の近くや満員電車や航空機の飛行状態などで心臓ペースメーカーを装着した方がいる可能性がある場所ではノートパソコンの電源を落としてください。



注意

- ▶ 高温・多湿な場所や塵・油煙の多い場所では使用したり、放置したりしないでください。風呂場、シャワー、台所、加湿器のそばなどの水がかかれる所や室外などの雨や霧が入り込む場所では使用しないでください。
- ▶ 本製品（※1）の表面を拭く場合、決して化学物質系（※2）なものを使用しないでください。色移り（※3）や変色、変形、損壊の原因になります。
 - ※1 製品について外装部分はキーボード・タッチパッド・ノートブックケースなどの表面。
 - ※2 化学物質系：シンナー・ベンジン・化学ぞうきん・アルコール成分を含んだクリーナーなど。
 - ※3 本製品は完全な色落ち防止加工を施しておりません、水濡れや汗や化学物質系なものなどの原因でシミになる恐れがあり、本製品の床との設置部分が繊維質、かわ、ゴム質などの場合、淡色系の面の上に設置すると色移り可能性があります。
- ▶ ノートパソコンの上に重いものを載せたり、硬いもので擦ったりしないでください。



- ▶ ノートパソコン通風口（吸気口・排気口）を塞がないでください。布団や厚みのある布の上などもご注意ください。ノートパソコンの周囲には適当なスペースを設けてください。
- ▶ LANコネクタに電話回線（※1）や指定以外のネットワーク（※2）を接続しないでください。
※1 電話回線（IP電話、一般電話回線、内線電話回線、デジタル公衆電話など）。
※2 10BASE-T、100BASE-TX、1000BASE-T 以外のネットワーク。
- ▶ ノートパソコンの金属端子（※1）に金属（※2）などを接触させないでください。
※1 電源コネクタ、USBコネクタ、LANコネクタなどの金属端子。
※2 ヘアピン、クリップ、ネックレス、チェーンなどの金属。
- ▶ ノートパソコンのキートップは取り外さないでください。
- ▶ ノートパソコンの付近で食事・喫煙はしないでください。
- ▶ 液晶ディスプレイを閉じたままの状態で使用しないでください。
- ▶ ほこりの多い所に置かないでください。
- ▶ 汚れを拭きとるときに強い力を加えないでください。液晶割れや本体の凹みの原因になります。
- ▶ アプリケーションソフトの動作中に電源を切らないでください。



- ▶ ノートパソコン使用する前に平らな硬い面等の安定した場所に置いてください。
- ▶ 使用環境：温度5～35℃、湿度5～85%RH。
- ▶ 結露が発生するような環境での使用は避けてください。
- ▶ 機器のストレージ温度が60℃（140°F）を超える、または0℃（32°F）を下回る場所に置かないでください。機器が破損することがあります。
- ▶ 温度や湿度が急速に変化するような環境は避けてください。
- ▶ 一定期間、機器を使用しない場合は必ず電源コードをコンセントから抜き、AC/DCアダプターをノートパソコン本体から抜いてください。（バッテリーバック取外し可能な製品はバッテリーバックを製品本体から取外してください。）
- ▶ ディスプレイを開いたり閉めたりする際に液晶の端や両側を持って開閉すると液晶が破損する場合があります。正面の底に真ん中部分を持って開閉するようにください。



- ▶ お手入れの前には、ノートパソコンや周辺機器の電源を切り、電源プラグをコンセントから外して、ノートパソコンの内部温度が冷めたらお手入れしてください。守らないと低温やけどなどの事故になる恐れがあります。(※バッテリーパックの取り外しができる製品はバッテリーパックを製品本体から取外してください。)
- ▶ 液晶画面が割れたり、液晶漏れが発生した場合、画面には触れずに、すぐに使用を中止して製品の修理・点検についてサポートセンター (supportjp@msi.com) にご相談ください。
- ▶ ノートパソコンの底面やパームレスト部分が発熱により熱くなる場合がありますので注意してください。長時間触れたり、長時間力が加わった状態が続くと部分的に凹みが発生してしまう場合があります。
- ▶ ノートパソコンやAC/DCアダプターを運搬する場合、必ずAC/DCアダプターをノートパソコン本体から外してから運搬してください。
- ▶ 製品は静電気によって故障、破損することがありますので、アルミサッシやドアのノブなどの金属に手を触れるなどして身体の静電気を取り除くようにしてください。
- ▶ ノートパソコンをより長く安心してご使用いただくため、3か月に1回程度ノートパソコンに汚れやホコリがたまっていないか点検を行ってください。
- ▶ 拡張カードまたはモジュールを機器に設置する前に必ずAC/DCアダプターをノートパソコン本体から抜いて、ノートパソコンの内部温度が冷めたら設置してください。守らないと低温やけどなどの事故になる恐れがあります。
- ▶ 24時間以上連続して使用することを前提とした設計にはなっていませんのでご注意ください。

光学ドライブ (DVD/CD、ブルーレイ) 搭載製品のみ



警告



- ▶ 光学ドライブのピックアップ部分から出る光線を直接見ないでください。目を痛めたり失明する恐れがあります。



注意



- ▶ 分解・改造・修理などをしないでください。
- ▶ 光学ドライブの内部をのぞかないでください。
- ▶ 光学ドライブのトレイがノートパソコンから出たままの状態では使用しないでください。
- ▶ ヒビ・割れ・変形などのディスクや接着剤で補修したディスクを使用しないでください。



- ▶ 光学ドライブのイジェクトボタンを押さなくても、使用しているソフトウェアの動作によってノートパソコンからトレイが出てくる事がありますので注意してください。
- ▶ 光学ドライブを使用する時はノートパソコンにAC/DCアダプターを接続してください。
- ▶ 光学ドライブのトレイを開けたり、閉めたり使用時に指を挟まないようにご注意ください。
- ▶ 光学ドライブのイジェクトボタンは指の腹の部分で押して下さい。

付属品・周辺機器使用上の注意



警告



- ▶ 分解・改造・修理などをしないでください。
 - ▶ 雷が鳴りだしたときはすぐに使用を中止し、ノートパソコン本体やノートパソコンに接続されている周辺機器には触らないでください。
 - ▶ マウス底面の光学式センサーの赤色などの光線（レーザー）を直接見ないでください。目を痛めたり失明する恐れがあります。
 - ▶ 付属品にある電池には下記の注意点を守らないとショート、爆裂、割れ、液もれ、発熱などの恐れがあります。
 - ・ 極性表示プラス（+）とマイナス（-）を間違えて挿入しないでください。
 - ・ 電池を重ねて保管しないでください。
 - ・ 衝撃（落下・ぶつける・強い圧力を加える等）を与えないでください。
 - ・ 金属（※1）などを接触させないでください。
- ※1 ヘアピン、クリップ、ネックレス、チェーンなどの金属。



注意



- ▶ 付属品は製品によって異なります。
- ▶ 周辺機器をノートパソコンに接続する時、ノートパソコンから外す時にけがをしないように注意してください。
- ▶ ヘッドホンを使用するときは音量を上げすぎないように使用ください。

バッテリーパックの取り扱いについて

バッテリーパックは指定された方法・環境で使用してください。

バッテリーパックの交換はサポートセンター (supporttjp@msi.com)にご相談ください。



- ▶ MSI純正のバッテリーパック以外は使用しないでください。
- ▶ 分解・改造・修理などをしないでください。
- ▶ 火中に投下、火気へ接近、加熱しないでください。
- ▶ 高温な環境で充電・使用・放置しないでください。
- ▶ 衝撃 (落下・ぶつける・強い圧力を加える等) を与えないでください。
- ▶ 液体 (水・飲み物・海水・結露など) により濡れたバッテリーパックを使用しないでください。
- ▶ バッテリーパックの金属端子に金属 (※1) などを接触させないでください。また、バッテリーパックは金属 (※1) といっしょに持ち運んだりや保管しないでください。
※ 1へアピン、クリップ、ネックレス、チェーンなどの金属。



- ▶ 付属のバッテリーパックは必ず本製品で使用してください。
- ▶ バッテリーパックが劣化した場合使用し続けしないで新品と交換してください。
- ▶ 外見の変形・膨張・変色・割れ・ヒビ・サビ・液漏れ・発熱・発火など異常や異臭が発生している場合はすぐに使用を中止してサポートセンター(supporttjp@msi.com)にお問合せください。



警告



- ▶ 内蔵バッテリー製品ではお客様ご自身で取外しや交換をしないでください。



- ▶ 各製品に指定されているMSI純正AC/DCアダプターを使用して充電してください。
- ▶ バッテリーパックの消耗によりノートパソコンの稼働時間が短くなった場合、各製品に指定されたMSI純正バッテリーパックへの交換が必要です。
- ▶ バッテリーパックから漏れた液が目や口や皮膚についた場合は炎症を防ぐために、すぐにきれいな流水で洗い落とし、直ちに医師にご相談してください。服についた場合には身体に液が触れないように服を脱いでください。



注意



- ▶ バッテリーパックの金属端子部分に触らないでください。



- ▶ バッテリーパックの充電は室温5～35℃、最大湿度20～85%RHの環境で行ってください。
- ▶ バッテリーパックの過充電・過放電は避けてください。
- ▶ MSI製品では過充電防止のため、バッテリーパックを90%以上充電すると充電が停止してAC/DCアダプターから直接本体へ給電が開始されます。
- ▶ バッテリーパックの故障・劣化を防ぐため、適度に充電と放電を行ってください。
- ▶ ノートパソコンを長期間使用しない場合、過放電を避ける為、半年に1回程度、90分程度の充電を行ってください。

バッテリーパックの取外しができる製品のみ



注意



- ▶ バッテリーパックの金属端子に金属（※1）などを接触させないでください。また、バッテリーパックは金属（※1）といっしょに持ち運んだりや保管しないでください。
※ 1へアピン、クリップ、ネックレス、チェーンなどの金属。
- ▶ 他のバッテリーパックと重ねて保管しないでください。



- ▶ ノートパソコンを長期間使用しない場合、バッテリーパックをノートパソコンから取外してください。
- ▶ バッテリーパックを取り外して長期間保管する場合、過放電を避ける為、半年に1回程度、90分程度の充電を行ってください。
- ▶ バッテリーパックをノートパソコンから取外す前には必ずノートパソコンの電源を落とし、AC/DCアダプターをノートパソコンから外してください。
- ▶ バッテリーパックを取外して保管する場合、高温・多湿な場所は避けてください。出来れば湿度の低い場所で保管してください。また、お子様の手の届かない所に保管してください。
- ▶ ビニール袋に入れる等でバッテリーパックの接続端子でショートが発生しないようにし、ダンボールなどの電気を通さない箱に入れて保管してください。

AC/DCアダプター、電源コードの取り扱いについて

必ず製品に指定されたAC/DCアダプターを指定された方法・環境で使用してください。
AC/DCアダプターの交換や予備用のAC/DCアダプターのご購入はサポートセンター
(supportjp@msi.com)へご相談ください。



警告



- ▶ MSI純正以外のAC/DCアダプターや電源コードは使用しないでください。
- ▶ この製品に付属している電源コードは、同梱のパソコン本体専用です。同梱のパソコン本体以外の他の製品には使用しないでください。
- ▶ 次のような場合には使用しないで、すぐにノートパソコンの電源を切り、電源プラグをコンセントから抜き、バッテリーバックを取り外して下さい。サポートセンター (supportjp@msi.com) にお問合せください。
 - ・ AC/DCアダプターや電源ケーブルの外見が変形したり、割れたり、破損している場合。
 - ・ AC/DCアダプターから異音や異常発熱が発生している場合。
 - ・ 煙や異臭が出ている場合。
- ▶ タコ足配線の状態で使用しないでください。
- ▶ 通電している状態のノートパソコン本体やAC/DCアダプター・電源コードに布団を掛けしないでください。また、熱を通しにくい素材の上での使用や熱を通しにくい素材で包んで使用することは避けてください。
- ▶ 使用中・充電中のAC/DCアダプターの表面温度が高くなる場合があるため、触れ続けないでください。
- ▶ ぬれた手でAC/DCアダプター、電源コード、電源プラグに触らないでください。
- ▶ 雷が鳴り始めたら、電源ケーブルなどが接続された本製品やケーブルに触れないでください。



- ▶ 電源はAC100V(50/60Hz)を使用してください。海外で使用する場合は各国/地域の法令または安全規格に適合した電源コードをご使用ください。
- ▶ AC/DCアダプター、電源コード、電源プラグを取り扱う際は次のことを守ってください。
 - ・強くひっぱらない。
 - ・折れ曲がった状態、束ねた状態、ねじった状態、結んだ状態、傷ついた状態で使用しない。
 - ・分解や改造をしない。
 - ・重いものを載せない。
 - ・人に踏まれるような場所には設置しない。
 - ・物と物の間に挟まない。
 - ・釘、ステーブル、箱などで固定しない。
 - ・加熱したり、熱を発するような器具の近くに置かない。
 - ・水分や湿気は避け、濡れる可能性のある場所では使用しない。
 - ・AC/DCアダプターに電源コードを巻き付けて使用しない。
 - ・AC/DCアダプターの根元やノートパソコンの電源コネクタに無理な力を加えない。
- ▶ 電源コードをコンセントに差し込む前に、必ずコンセント部分に水分やホコリが付着していないことを確認してください。定期的に電源を切り、電源プラグのほこりなどを取ってください。
- ▶ 電源プラグはコンセントの奥まで確実に差し込んでください。
- ▶ 電源プラグをコンセントから抜くときは、コードの部分は引っ張らずにプラグ部分を持って抜いてください。
- ▶ 長期間使用しない場合にはAC/DCアダプターをノートパソコンから外し、電源コードのプラグ部分をコンセントから抜いてください。

注意



- ▶ AC/DCアダプターに衝撃（落下・ぶつける・強い圧力を加える等）を与えないでください。



- ▶ アース線がある場合、必ずアース線を接続してください。
- ▶ アース線がある場合、ノートパソコンや周辺機器の電源コードのプラグ部分をコンセントに接続する前にアース線を接続してください。アース線を外すときは必ずノートパソコンや周辺機器の電源コードのプラグ部分をコンセントから抜いてからアース線を外してください。
- ▶ ノートパソコンの電源コネクタにAC/DCアダプターのプラグを確実に差し込んでください。
- ▶ ノートパソコンやAC/DCアダプターを運搬する場合、必ずAC/DCアダプターをノートパソコン本体から外してから運搬してください。また、AC/DCアダプターから電源コードを外してください。
- ▶ お手入れの前には、ノートパソコンや周辺機器の電源を切り、電源プラグをコンセントから外して、ノートパソコンの内部温度が冷めたらお手入れしてください。守らないと低温やけどなどの事故になる恐れがあります。（※外接バッテリーパックのタイプの製品はバッテリーパックを製品本体から取外してください。）

ハードディスクドライブ(HDD)、ソリッドステートドライブ(SSD)、記憶メディアの取り扱いについて



注意



- ▶ HDD、SSD、記憶メディアへ書き込み・読み込みを行っている最中はノートパソコンの電源を落とさないでください。
- ▶ 振動するような場所では使用しないでください。



- ▶ HDD、SSDに保存されている必要なデータは定期的にバックアップを行ってください。
- ▶ アプリケーションのインストールをする前にバックアップを行ってください。
- ▶ ノートパソコンに搭載されているHDDやSSDの内部にはOSの初期化に必要なリカバリデータが保存されています。パーティションの変更やフォーマット、クローンツールの使用などによりリカバリデータが消去されてしまうと、OSの初期化ができなくなります。

グリーン製品の特徴

使用中およびスタンバイ中の電力消費を低減。

- ▶ 環境や健康に有害な物質の使用を制限。
- ▶ 分解およびリサイクルが容易。
- ▶ リサイクルの奨励により製品寿命を延長。
- ▶ 回収ポリシーにより固形廃棄物の発生を低減。

※環境ポリシー

- ▶ 本製品は部品の適切な使用およびリサイクルできるように設計されています。環境や健康に有害な物質の使用を制限。
- ▶ 廃棄方法についてはお住まいの自治体にご相談いただくか、リサイクル情報の詳細についてMSI Webのリサイクルページ (<https://jp.msi.com/page/recycle>) をご確認ください。

MSIハイライト

MSIハイライトに関する詳細情報は、下記のWEBサイト<http://www.msi.com>と <https://www.youtube.com/user/MSI>からご参照ください。



定番ユーティリティー『**SteelSeries Engine 3**』が利用可能
使い易さでゲーマーに定評のあるユーティリティーソフト『SteelSeries Engine 3』をMSIゲーミングノートでもご利用可能です。SteelSeries Engineはキーボードやマウス、ヘッドセットなど複数のデバイスを一元管理出来ます。



ライブストリーミングアプリ『**XSplit Gamecaster**』搭載
MSIゲーミングノートPCはストリーミングアプリ『XSplit Gamecaster』を搭載。お買い上げになったその日から、ごくわずかな設定でお気軽にネット配信が始められます。



サウンドプロデュースド by **Dynaudio**
MSIはデンマークの高級音響機器メーカー『Dynaudio(ディナウディオ)』と提携し、MSIゲーミングノートPCにリアリティの高いサウンド環境を実現します。



True Colorテクノロジーであなたの生活をより鮮やかに
MSIはPortrait Displays, Inc.と提携し、より高精細で精度の高い液晶パネルを開発しました。
MSI True Colorテクノロジーは、MSIノートブックPCで使用される液晶パネルがより実物に近い発色であることを保証します。



チュートリアル : **Nahimic (ナヒミック)** の使い方
Nahimic (ナヒミック) およびその3大機能 (オーディオとマイクのエフェクト、HDオーディオレコーダー) を確認します。



はじめに

ユーザーズマニュアル
ノートブック

この度はMSIのノートパソコンをお買い求めいただき、ありがとうございます。本機を末永く快適にお使い頂くため、マニュアルに記載された注意事項をご確認下さい。

開梱

パッケージにすべての添付品が含まれていることをご確認ください。欠品または破損がある場合は、直ちにご購入された販売店へ連絡して下さい。また、梱包材は修理等の際に必要となりますので必ず保管して下さい。

- ▶ ノートパソコン本体
- ▶ クイックスタートガイド
- ▶ AC・DCアダプタ・AC電源コード
- ▶ F3リカバリーガイド (オプション)

【オプション】オプションの付属品は製品によっては含まれていない場合もあります。

- キャリーバッグ

【ご注意】

リカバリーディスクは付属品に含まれていません。

本製品は搭載されているストレージ内 (SSDもしくはHDD) にWindowsを再インストールするために必要なリカバリー領域が保存されています。

リカバリー領域のデータを使ってWindowsを再インストール (F3リカバリー) するか、リカバリー領域のデータをコピーして作成したリカバリーディスクを使用してWindowsの再インストールができます。

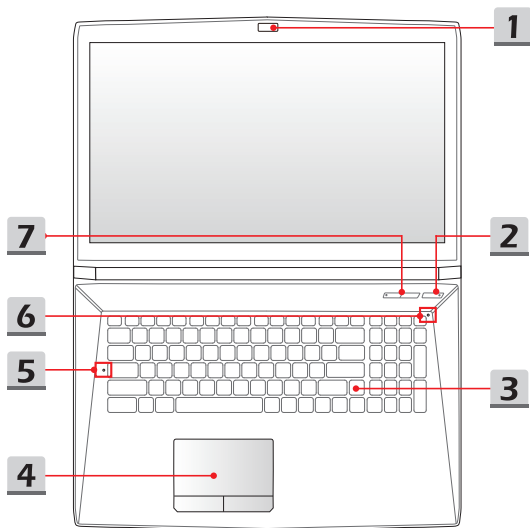
BurnRecoveryを使用することでリカバリーディスク作成ができます。F3リカバリーとBurnRecoveryの詳細は弊社のサポートページをご確認ください。

製品概要

このセクションでは、ノートPCの基本的な特徴について説明します。イラストは参照用となります。実機とは異なる場合がありますのでご注意ください。

上面図

このイラストではノートPCの主な操作エリアが示されています。各部分の説明は下記をご参照ください。



1. ウェブカメラ/ウェブカメラLED/内蔵マイク

- この内蔵ウェブカメラは、写真撮影、ビデオ録画、オンライン会議、その他のインタラクティブ用途に使用できます。
- ウェブカメラの隣のウェブカメラLEDインジケータは、ウェブカメラの機能がオンになると点灯します。この機能がオフになると、LEDは消灯します。
- これは内蔵マイクとして、マイクの機能と同じです。

2. 電源ボタン / 電源 LED/ GPUモード LED



電源

電源ボタン

- 電源ボタンを押して、ノートPCの電源をオン/オフにします。
- 電源ボタンを押して、ノートPCをスリープの状態から復帰させます。

電源LED/ GPUモードLED

- CPU内蔵GPUが有効になるとLEDが青色に点灯します。
 - Nvidia GPUが有効になるとLEDが黄色に点灯します。
 - ノートPCがスリープ状態になるとLEDが点滅します。
 - ノートPCの電源がオフになるとLEDが消灯します。
-

3. キーボード

内蔵キーボードにより、標準キーボードの全機能が利用できます。詳細についてはキーボードの使用の項を参照してください。

4. タッチパッド

これはノートPCのポインティングデバイスです。

5. ステータスLED



Caps Lock

Caps Lock機能が有効である場合、LEDが点灯します。

6. ステータスLED



Num Lock

Num Lock機能が有効である場合、LEDが点灯します。

7. クイック起動ボタン

クイック起動ボタンを使用すると、特定のアプリケーションまたはツールを有効にできます。クイック起動ボタンは、SCMアプリケーションをインストールしたオペレーティングシステムでのみ機能します。



Cooler Boost

- このボタンをタッチすると、内蔵冷却ファンの回転速度を最大化してノートPC全体の温度を引き下げます。
- ファンの回転速度を最大化にした場合は、ボタンLEDが点灯します。AUTOモードを選択すると、LEDは消灯します。



SSE
(オプション)

- 本製品は独自のキーボードマネージャーアプリケーション **SSE(Steel Series Engine)**がプリインストールされています。このアプリケーションで、ユーザーは特定のアクションのために個別に設定されたキーボードホットキーをいくつかの異なる組み合わせで使用することができます。
- このボタンを繰り返し押すことでキーボード 1 (layer 1), キーボード 2 (layer 2), キーボード 3 (layer 3), およびキーボード 4 (layer 4)各層の切り替えが可能です。



Dragon Center
ドラゴンゲーミング
センター
(オプション)

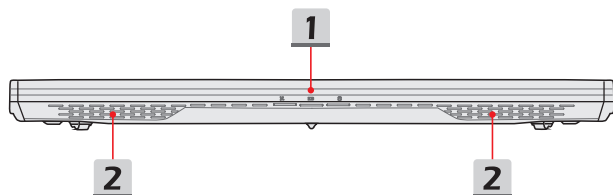
- 本製品はゲーミングユーティリティとしてドラゴンゲーミングセンターがプリインストールされています。ユーザーに驚きのソリューションを提供します。
- このボタンを押して、ドラゴンゲーミングセンターアプリケーションを呼び出します。



True Color
あるいは
ユーザーにより
設定可能 (オプション)

- 本製品には「True Colorアプリケーション」がプレインストールされています。このアプリケーションを使うことによってお客様は多様な色設定を選択することが可能になります。
- このボタンを押すと、「True Color」アプリケーションを起動します。
- True Colorがインストールされない場合は、このボタンはユーザーにより設定したアプリケーションの起動用です。

前側面図



1. ステータスLED



ワイヤレスLAN (WiFi)

- ワイヤレスLAN (WiFi)機能が有効になると、このLEDインジケータが点灯します。
- この機能が無効になると、LEDインジケータが消えます。



バッテリー状態

- バッテリーの充電中、LEDが点灯します。
- バッテリーが故障している場合、LEDが点滅します。新しいバッテリーに交換することをお勧めします。
- フル充電されたか、AC/DCアダプタが取り外されると、バッテリーLEDが消えます。



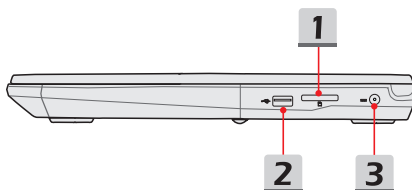
ドライブ起動インジケータ

システムが内部のストレージドライブにアクセスしている時、LEDインジケータは点滅します。

2. ステレオスピーカー

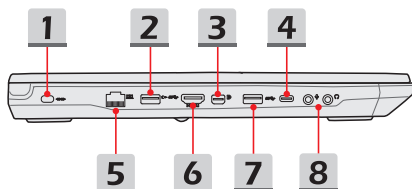
このノートPCには、内蔵ステレオスピーカーが搭載されています。高品質の音響を転送し、HDオーディオテクノロジーをサポートします。

右側面図



1. **カードリーダー**
内蔵カードリーダーはSDカード (SD/SDHC/SDXC)に対応しています。
2. **USB 2.0ポート**
USB 2.0ポートは、マウス、キーボード、モデム、携帯ハードディスクモジュール、プリンタなどのUSBインターフェースの周辺機器を接続することができます。
3. **電源コネクタ**
AC/DCアダプタを接続して、ノートPCに電力を供給します。

左側面図



1. Kensington Lock

このノートPCは、Kensingtonロックを搭載しており、ユーザーは鍵や機械式PINデバイスでノートPCを固定して、ゴム入りのワイヤーケーブルで取り付けることができます。ケーブルの端には小さなループがあり、重いテーブルやその他の同様の設備などの固定物の周りにケーブル全体でくることができ、これによりノートPCを固定できます。

2. USB 3.0ポート

USB3.0ポートはストレージデバイス、ハードドライブ、またはビデオカメラなど様々なデバイスでより高速なデータ転送を行うことができます。

3. ミニDisplayPort

ミニDisplayPortはDisplayPortの縮小化のバージョンです。変換アダプタ（別売）と組み合わせることでVGA・DVIやHDMIなどのディスプレイも接続することができます。

4. USB 3.0/ 3.1ポート (Type C) (オプション)

USB 3.0/ 3.1ポートはストレージデバイス、ハードドライブ、またはビデオカメラなど様々なデバイスでより高速なデータ転送を行うことができます。

USB Type Cポートは上下・左右の区別なく使用できるスリムなUSBポートです。USB 3.x、DisplayPort、PCIe、オーディオおよびThunderbolt3（オプション）などを含む未来でも使える拡張可能なパフォーマンスソリューションをサポートしています。

5. RJ-45コネクタ

このイーサネットコネクタは、オプションで対応の転送速度10/100/1000/10000Mbpsで、ネットワーク接続用のLANケーブルを接続するために使用されます。

6. HDMIコネクタ

HDMI(ハイデフィニションマルチメディアインタフェース)は、1本のケーブルで標準ビデオ、強化ビデオ、および高品位ビデオとマルチチャンネルのデジタルオーディオを合わせてサポートする、PC、ディスプレイおよび家電機器向けの新しいインターフェースです。

7. USB 3.0ポート

USB3.0ポートはストレージデバイス、ハードドライブ、またはビデオカメラなど様々なデバイスでより高速なデータ転送を行うことができます。

8. オーディオポートコネクタ

ステレオシステムおよびHi-Fi機能をサポートします。



マイク

外部マイクに使用されます。



ヘッドフォン

スピーカーまたはヘッドフォン用のコネクタです。

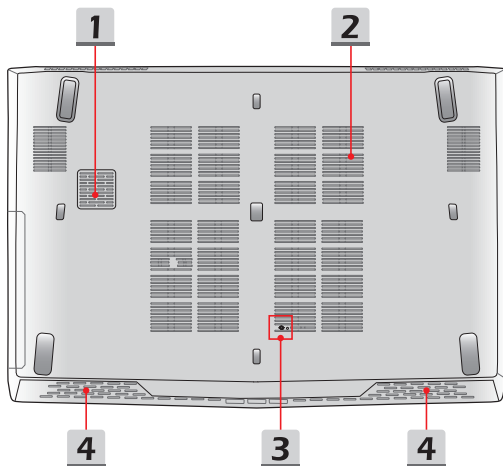
後部側面図



1. 排気口 (オプション)

システム内部の熱を放出します。故障の原因となりますので、塞がないようにして下さい。

底面図



1. **ウーファースピーカー**
ウーファースピーカーは低音オーディオ周波数を再生します。
2. **排気口**
システム内部の熱を放出します。故障の原因となりますので、塞がないようにして下さい。
3. **バッテリーリセット穴**
システムファームウェア(EC)がアップグレードされたまたはシステムがハングする時、以下のステップに従ってください。1) ノートPCの電源を切る。2) AC電源を取り外す。3) まっすぐにされたクリップをこの穴に10秒挿入してノートPCをリセットする。4) AC電源を接続する。5) ノートPCの電源を投入する。
4. **ステレオスピーカー**
このノートPCには、内蔵ステレオスピーカーが搭載されております。高品質の音響を転送し、HDオーディオテクノロジーをサポートします。

キーボードの使用

本製品は、フル機能キーボードを搭載しています。キーボードが正しく機能するために、OSにSCMアプリケーションをインストールすることを必要があります。



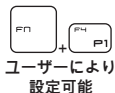
Windowsキー



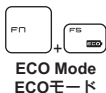
キーボードには、Windowsロゴキーがあります。これは、スタートメニューやショートカットメニューの起動などWindows固有の機能の実行に使用します。

クイック起動キー

キーボード上の[Fn]ボタンを使用すると、特定のアプリケーションまたはツールを有効にできます。これらのクイック起動ボタンにより、ユーザーは、より効率的に作業を行うことができます。



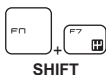
- Fnボタンを押したままにして、次にF4ボタンを押すと、ユーザーが設定したアプリケーションを起動します。



- Fnキーを押しながらF5キーを押すことで、**SHIFT**機能により提供される電力節約モード**ECO Mode**に切り替えます。



- Fnボタンを押したままにして、次にF6ボタンを押すと、ウェブカメラの機能を有効にできます。もう一度押すと、無効になります。
- 工場出荷時の設定には、ウェブカメラがオフに設定されます。



- Fnキーを押しながらF7キーを押すことで、CPU/GPUの動作モードを必要に応じて**Turbo Mode** (オプション)/ **Sport Mode**/ **Comfort Mode**/ **ECO Mode**/ **Power Options**の順に切り替えることが出来ます。
- **Turbo Mode**/ **Sport Mode**/ **Comfort Mode**の各モードはACアダプタ接続時のみご利用頂けます。
- 詳細についてはノートPCのソフトウェアアプリケーションマニュアルを参照してください。



- Fnボタンを押したままにして、次にF10を押すと、機内モードの機能をオン/オフの間に切り替えます。

タッチパッドの有効/無効の切替



タッチパッド機能を有効または無効にします。

スリープモードに入る



コンピュータを強制的にスリープ状態にします (システム構成による)。電源ボタンを押してシステムをスリープモードから復帰出来ます。

ディスプレイの切り替え



本体LCD、外部モニターおよびその両方を使う画面表示モードを切り替えます。

マルチモニターの使用



お客様が追加のディスプレイを本製品に接続すると、システムは外部ディスプレイが接続されたことを自動的に検知します。また、表示の設定をカスタマイズできます。

- ・ ノートPCに外部ディスプレイを接続します。
- ・ Windowsキー + [P]キーを押して[表示]を呼び出します。
- ・ 外部ディスプレイへの表示方法を『PC画面のみ』『複製』『拡張』『セカンドスクリーンのみ』の中から選択します。

ディスプレイの輝度を調整する



LCDの輝度を上げます。



LCDの輝度を下げます。

スピーカーの音量を調整する



内蔵スピーカーの音量を上げます。



内蔵スピーカーの音量を下げます。

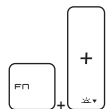


内蔵スピーカーをミュートにします。

キーボードのバックライトLEDの輝度を調整する (オプション)



キーボードのバックライトLEDの輝度を上げます。



キーボードのバックライトLEDの輝度を下げます。

アプリケーション: True Color (オプション)

本製品には「True Colorアプリケーション」がブレインストールされています。このアプリケーションを使うことによってお客様は多様な色設定を選択することが可能になります。



True Color

- FnとZキーを同時に押すことで、「True Colorアプリケーション」を起動します。



True Color
選択

- FnとAキーを同時に押すことで、異なる閲覧モードに切り替えます。

ビデオ: [Fn]ボタンの使用方法

以下のWEBサイトから[Fn]ボタンの指導ビデオをご覧ください。<https://www.youtube.com/watch?v=u2EGE1rzfrQ>

YouTube



Youku



仕様

ここに記載されている仕様は、予告なしに変更する場合があります。ノートPCに予め搭載されている実際の製品は、購入したモデルにより異なります。

ご購入されたモデルの詳しい仕様については、MSI日本語ウェブサイトjp.msi.comを参照してください。

外形寸法	
寸法	383 (W) x 260 (D) x 22~29 (H) mm (15.6") 419.9 (W) x 287.8 (D) x 29.8~32 (H) mm (17.3")
質量	2.2 kg (15.6") 2.7 kg (17.3")
CPU	
パッケージ	BGA
CPUプロセッサタイプ	Intel® Quad/ Dual Core Mobileプロセッサ
コアチップ	
PCH	Intel®シリーズ
メモリ	
テクノロジー	DDR4, 2133/ 2400
メモリ	DDR4 SO-DIMMスロット x 2
最大	最大32GB
電源	
AC/DCアダプタ (1) (オプション)	180W, 19.5V 入力: 100~240V, 50~60Hz 出力: 19.5V $\equiv$ 9.23A 
AC/DCアダプタ (2) (オプション)	150W, 19.5V 入力: 100~240V, 50~60Hz 出力: 19.5V $\equiv$ 7.7A 
AC/DCアダプタ (3) (オプション)	135W, 19.5V 入力: 100~240V, 50~60Hz 出力: 19.5V $\equiv$ 6.92A 

はじめに

AC/DCアダプタ (4) (オプション)	120W, 19.5V 入力: 100~240V, 50~60Hz 出力: 19.5V  6.15A 
バッテリー	6セル
RTC バッテリー	あり
メモリ	
HDD フォームファクタ	x1, 2.5" HDD
SSD	x1, M.2 SSD, SATA/ PCIEコンボ
I/Oポート	
USB	x 2 (USB 3.0) x 1 (USB 2.0) x 1 (USB 3.1/3.0 Type C)
マイク入力	x 1
ヘッドフォン出力	x 1 (S/PDIF出力をサポート)
RJ45	x 1
HDMI	x 1
ミニDisplayPort	x 1
カードリーダー	x 1 (SD3.0/ MMC)
通信ポート	
LAN	対応
ワイヤレスLAN	対応
Bluetooth	対応
ディスプレイ	
LCDタイプ	17.3" HD/ FHD/ 4K UHD LEDパネル 15.6" HD/ FHD/ 4K UHD LEDパネル
ビデオ	
グラフィックス	• NVIDIA® GeForce®グラフィックス NVIDIA® Optimus™ 対応 • Intel® HD UMAグラフィックス • VR機能にオプションで対応
VRAM	GDDR5、GPUモデルによる

WEBカメラ	
--------	--

解像度	HD
-----	----

オーディオ	
-------	--

内部スピーカー	x 4
---------	-----

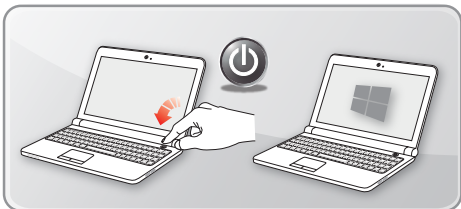
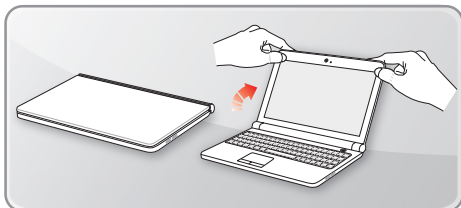
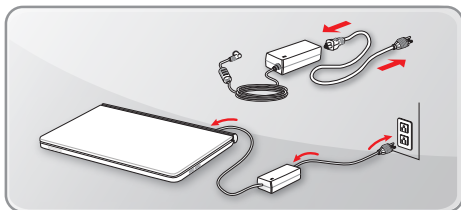
内部ウーファー (オプション)	x 1
--------------------	-----

ご使用の手引き

ユーザーズマニュアル
ノートブック

ノートPCの使用を始める

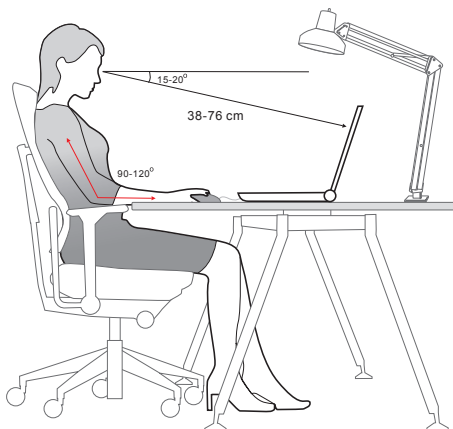
本製品の新規のユーザーには、以下の説明図に従ってノートPCを使用し始めます。実機とは異なる場合がありますのでご注意ください。



安全にノートPCを使用する方法

以下の解説を読んで自分の安全を確保し、健康のために適切な作業環境を整えた上で使用して下さい。

- ▶ 作業場所に十分な照明があること。
- ▶ パソコンを使用する際には、操作に適切な机と椅子を選択して、操作時の姿勢に合う高さに調節してください。
- ▶ 椅子に座ったとき背中を快適にサポートするように、椅子の背もたれを調節してください。(可能な場合)
- ▶ 足を床に自然な状態で平らになるように置き、操作時に膝が適切な位置 (約90°) になるように調節してください。
- ▶ LCDパネルの角度/位置を調節して、最適な表示にすること。
- ▶ 定期的にストレッチや運動をして、一定期間作業したら、休憩を取るようになること。



電源供給の管理

本章はユーザーに正しくAC/DCアダプタやバッテリーの電源を使用する時に、基本的な安全予防措置を提供します。

AC/DCアダプタ

初めて本製品を使用する際には、安全かつ正確にノートPCのセットアップを完了するために、ACアダプターを接続して操作されることを強くお勧めします。下記はACアダプターに関するいくつかの注意事項です。

- ▶ 厳守事項
 - 本製品に同梱のアダプターまたは同じ型番の物のみを使用すること。
 - 使用中AC/DCアダプターの発熱に常に気を配ること。
 - ノートPCを分解する前に、必ずAC電源コードを抜いてください。
- ▶ 禁止事項
 - 使用中のアダプターは使用中発熱します。故障の原因となりますので、アダプター本体を覆ったり密閉して使わないでください。
 - 一定時間ノートPCを使用しない場合、システムの電源を切った後AC電源コードを抜いてください。

バッテリー電源の使用

適切なバッテリー運用はバッテリーの寿命を延ばすだけでなく、製品のトラブル防止対策にもなります。適切なバッテリー運用とバッテリートラブル防止のため以下の内容をご参考になさってください。

- ▶ 安全指針
 - 本製品のバッテリーは取り外しできない内蔵型です。バッテリーを廃棄する際には、各自治体の規則に従って適切に処理してください。
 - バッテリーの性能を維持するために、高温多湿環境を避けて保管してください。
 - ノートPCに任意のモジュールを取り付ける前に、AC電源コードを抜いてください。

▶ バッテリーのタイプ

- このノートPCは、大容量リチウムイオンまたはリチウムポリマーバッテリーパックを搭載しています。
- 再充電可能なリチウムポリマーバッテリーパックは、ノートPCの内部電源です。

▶ バッテリーの充電

バッテリー寿命の最適化および突然の電力の損失を避けるために、下記の項目をご参照ください。

- システムがしばらくアイドル状態になる場合は、システムを停止させる、またはスタンバイ時間を短くしてください。
- 一定時間システムを使用しない場合、システムの電源を切ります。
- 不必要な設定を無効にし、使っていない周辺機器を取り外します。
- 可能な場合は常にAC/DCアダプタを接続してください。

▶ 正しいバッテリーの充電方法

バッテリーを再充電する前に、以下のヒントに目を通してください。

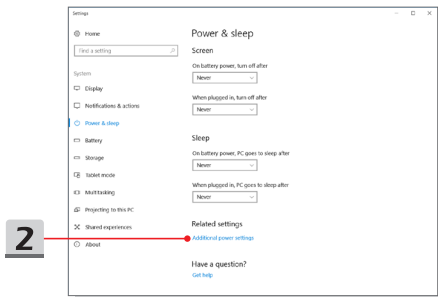
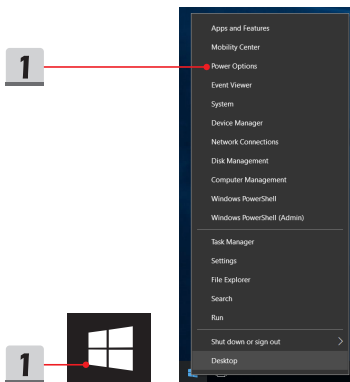
- 充電済みのバッテリーパックが利用できない場合、作業を保存して、起動中のプログラムをすべて閉じ、システムをシャットダウンするか休止状態にしてください。
- 外部のAC/DCアダプタに接続します。
- 充電しながらも使用できます。また、スリープ中やシャットダウン後も充電できます。
- 内蔵のバッテリーパックは、「メモリ効果」のないリチウムイオンまたはリチウムポリマーバッテリーセルを使用しています。再充電の前にバッテリーを放電する必要はありませんが、バッテリー寿命の最適化のために、月に1度、バッテリー電力を完全に消費することをお勧めします。
- 実際の充電時間は、使用中のアプリケーションにより変動します。

Windows 10における電源プランの設定

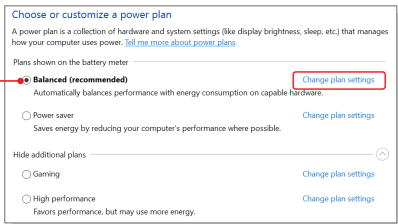
電源プランではコンピューターを使用する際のパフォーマンスや消費電力を設定することができます。電力の消費を抑えたり、システム性能を最大化したり、省エネルギーとパフォーマンスのバランスを取った設定を行ったりできます。

電源プランを選択 / カスタマイズする

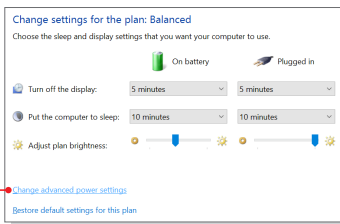
1. 画面左下の[Windows]アイコンを右クリックしてメニューを表示し、[電源オプション]を選択します。
2. [関連設定]には[追加の電源設定]を設定します。
3. 電源プランのリストから一つ選択します。初期状態として[バランス]が選択されています。[プラン設定の変更]をクリックして設定をカスタマイズすることも出来ます。
4. ここではコンピューターをスリープ状態にする時間とディスプレイの電源を切る時間を設定することが出来ます。[詳細な電源設定の変更]をクリックして、現在有効ではない設定や現在の設定のさらに細かい変更を行うことも出来ます。
5. それぞれの省電力プランを工場出荷時のデフォルト設定に戻すには、[プラン設定の変更] 画面で[このプランの既定の設定を復元]をクリックし、それから[はい(Y)]をクリックします。
6. [変更の保存]をクリックして完了します。



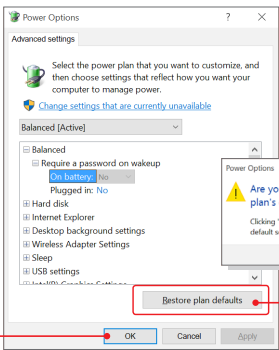
3



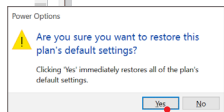
4



6



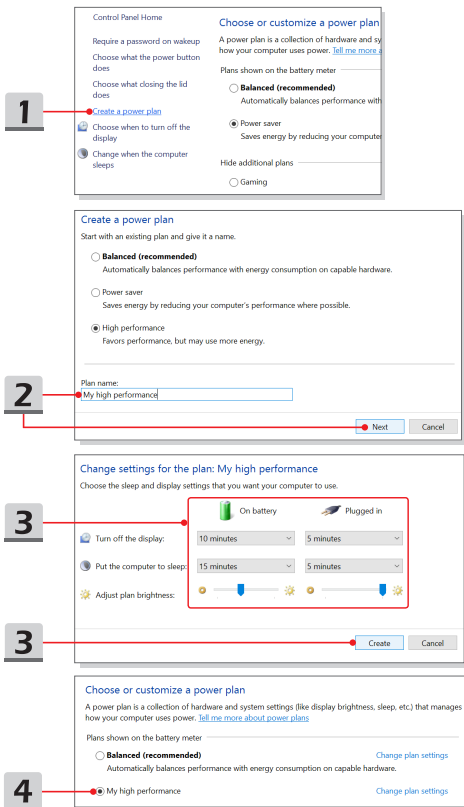
5



独自の電源プランを作成する

ユーザーが独自の電源プランを作成し、必要に応じてカスタマイズすることが出来ます。但し、このノートPCを使用する場合は、バッテリーの寿命を最適化するために、ECO Mode省電力機能をお薦めします。

1. 画面左下の[Windows]アイコンを右クリックしてメニューを表示し、[電源オプション]を選択します。[関連項目]の下にある[電源の追加設定]を選択し、左側にある[電源プランの作成]をクリックします。
2. 既存のプランから自分の要求に最も近い設定を選択し、名前をつけて[次へ]をクリックします。
3. 新しい電源プランのために変更を行います。[作成]をクリックし、カスタマイズした省電力設定を有効にします。
4. 作成した電源プランが有効になって設定が完了します。



タッチパッドについて

ノートPCに組み込まれているタッチパッドは、標準的なマウスに対応するポインティングデバイスであり、画面上のカーソルの場所を指して2つのボタンで選択することにより、ノートPCを操作することができます。



▶ タッチパッドを設定する

ポインティングデバイスを個人のニーズに合うようにカスタマイズできます。たとえば、お客様が左利きの場合、2つのボタンの機能を交換することができます。また、スクリーン上のカーソルの大きさ、形、移動速度およびその他の高度な機能を変更することができます。

タッチパッドの設定では、Windows OSの標準的なMicrosoftまたはIBM PS/2ドライバを使用することができます。Control Panel (コントロールパネル) 内のMouse Properties (マウスのプロパティ) により、設定を変更できます。

▶ 位置決めと移動

指 (通常は人さし指) をタッチパッド上に置きます。タッチパッドはマウスと同様に機能します。パッド上で指先を動かすと、画面上のカーソルが同じ方向に同時に移動します。指がパッドの端に届いたら、指を上げて、タッチパッドの適切な位置に置いて、移動を続けます。

▶ ポイントとクリック

アイコン上にカーソルを移動させると、メニュー項目が実行したいコマンドが表示されます。タッチパッドを軽く叩くか、左のボタンを押して選択します。この手順は、ポイントアンドクリックと呼ばれており、ノートPCの操作の基本です。マウスなどの従来のポインティングデバイスとは異なり、タッチパッド全体が左ボタンとして機能します。したがって、タッチパッドを叩くことは左ボタンを押すこととなります。タッチパッドをすばやく2回叩くと、ダブルクリックを実行したことになります。

▶ ドラッグとドロップ

ドラッグアンドドロップでファイルまたはデータの移動を行えます。実行したい項目にカーソルを置いて、軽くタッチパッドを2度叩いた後、指先とタッチパッドの接触を保持してください。そして、指先をスライドさせ、カーソルを移動させて選択した項目を希望の場所へ移動します。後で、指先タッチパッドからを離し、項目をこの場所に落とします。あるいは、項目を選択する場合は、左のボタンを押し、そのままの状態指先を移動させ、別の場所で左のボタンを離してドラッグアンドドロップの操作を完了します。

HDDとSSDについて

このノートPCは、購入したモデルによりハードディスクドライブ (HDD) またはソリッドステートドライブ (SSD)を搭載しております。

ハードディスクドライブ (HDD)とソリッドステートドライブ (SSD)はデジタル情報を保存、データストレージデバイスです。大部分のSSDはNAND型フラッシュメモリーを使用し、HDDより高いデータ転送速度、より低い電力消費、より速い読み込み/書き込み速度の能力を持っています。

HDDとSSDの増設をご希望の場合、サポートセンター(supportjp@msi.com)にお問い合わせ下さい。アフターサービスをご案内いたします。お客様ご自身でHDD、SSDの交換・増設は製品保証対象外です。

M.2 SSDスロットについて

本製品はM.2 SSDカード対応のM.2 SSDスロットを搭載しております。このスロットはSATAとPCIeインターフェースと互換性があり、ユーザーに多様な機能と用法を提供します。

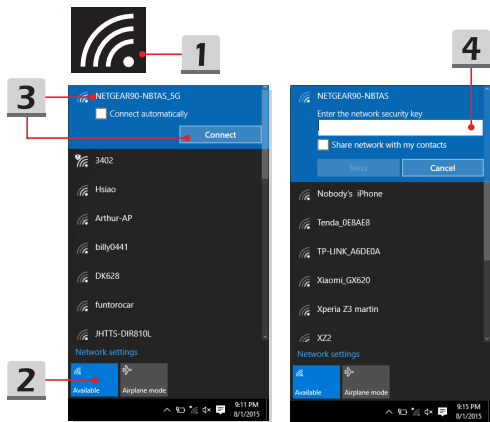
インターネットへの接続

無線LAN

無線LANは無線によるブロードバンド接続で、LANケーブルを使用せずにインターネットへ接続します。下記に従って無線LANの接続を設定します。

▶ 無線LAN接続

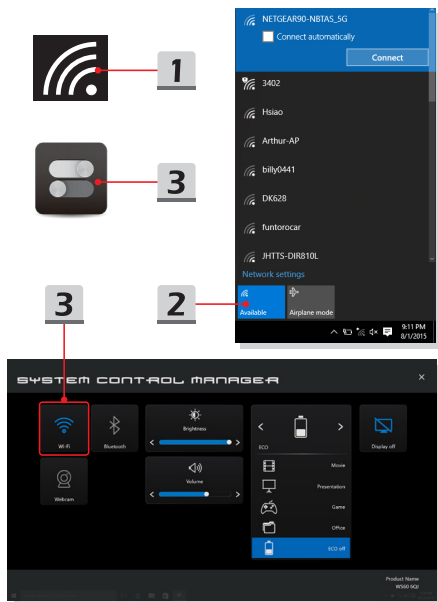
1. デスクトップを起動します。タスクトレイの右下側にある  アイコンをクリックして、ネットワーク設定を表示します。
2. ネットワーク設定に[Wi-Fi]と[機内モード]のオプションがあります。[Wi-Fi]を選択してください。
3. 表示されるネットワークのリストから接続する無線LANのSSIDを選択し、[接続(C)]をクリックします。
4. ネットワークセキュリティキーの入力が求められるので、正しく入力後[次へ(N)]をクリックします。



▶ 無線LAN状態を検知する

機内モードが有効になると、無線LAN接続が無効になります。無線LAN接続を設定する前に、必ず機内モードがオフになっていることを確認してください。

1. デスクトップを起動します。タスクトレイの右下側にある  アイコンをクリックして、ネットワーク設定を表示します。
2. ネットワーク設定に無線LANモードが有効になるかどうかを検知します。
3. または、タスクトレイの右下側にある[SCM]アイコンをクリックしてシステムコントロールマネージャのメインウィンドウを呼び出し、無線LANモードがオンになるかどうかを検知します。

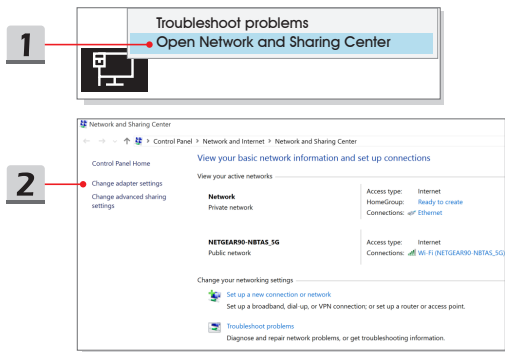


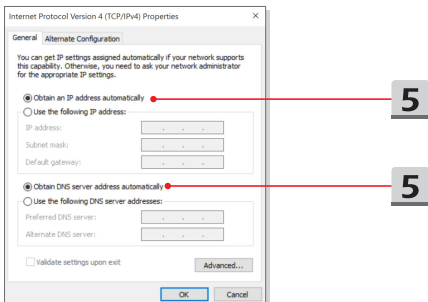
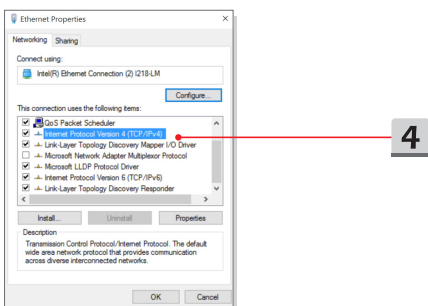
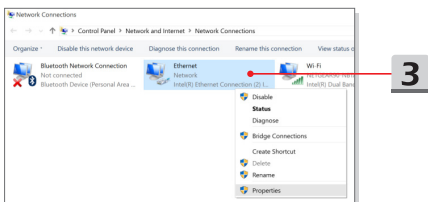
有線LAN

ケーブルやネットワークアダプタでインターネットへ接続します。動的IP/PPPoE、ブロードバンド (PPPoE) または静的IP接続を設定する前に、インターネットへの接続の設定についてはインターネット・サービス・プロバイダー (ISP) またはネットワーク管理者にお問い合わせください。

▶ 動的IP/PPPoE接続

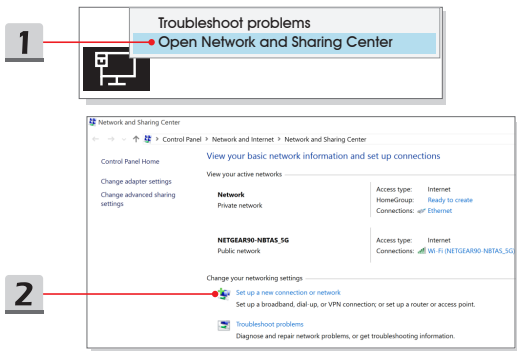
1. デスクトップを起動します。タスクトレイの右下側にある  アイコンを右クリックして、[ネットワークと共有センターを開く]を選択します。
2. [アダプターの変更]を選択します。
3. [Ethernet(イーサネット)]を右クリックして、ドロップダウンメニューから[プロパティ(R)]を選択します。
4. 表示されたウィンドウ内の[ネットワーク]タブを選択し、[インターネット プロトコル バージョン 4 (TCP/IPv4)]にチェックが入っていることを確認し、[プロパティ(R)]を選択します。
5. [全般]タブ内の[IPアドレスを自動的に取得する]と[DNSサーバーのアドレスを自動的に取得する]が選択されていることを確認し、[OK]をクリックします。

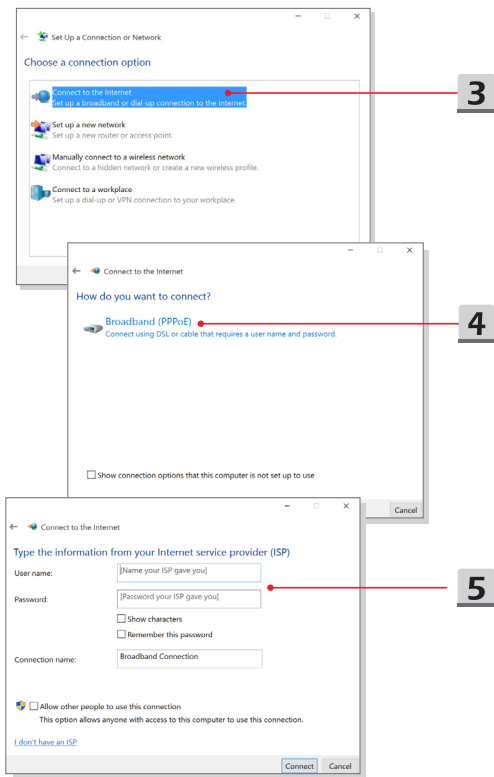




▶ ブロードバンド (PPPoE)接続

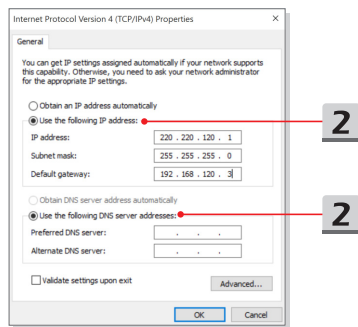
1. デスクトップを起動します。タスクトレイの右下側にある  アイコンを右クリックして、[ネットワークと共有センターを開く]を選択します。
2. [ネットワーク設定を変更する]の下で[新しい接続またはネットワークのセットアップ]を選択します。
3. 開いた小窓内の[インターネットに接続します]を選択し、[次へ(N)]をクリックします。
4. [ブロードバンド (PPPoE)]をクリックします。
5. ユーザー名、パスワードおよび接続名を正しく入力し、[接続(C)]をクリックします。





▶ 静的IPインターネット接続

1. ひとつ前の「動的IP/PPPoE接続を設定する」のガイダンス1～4に従って設定を確認します。
2. [全般]タブ内の[次のIPアドレスを使う]と[次のDNSサーバーのアドレスを使う]が選択されていることを確認し、空欄にIPアドレス、サブネットマスク、およびデフォルトゲートウェイをそれぞれ入力して[OK]をクリックします。



Bluetooth接続の設定

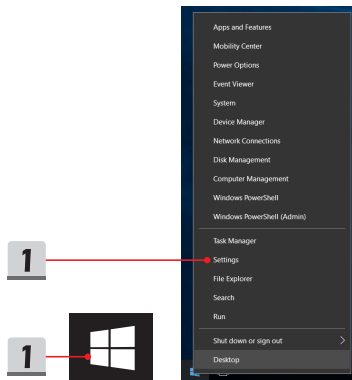
Bluetoothペアリングは2台のデバイスがBluetoothを通して、互いに通信を行うプロセスです。

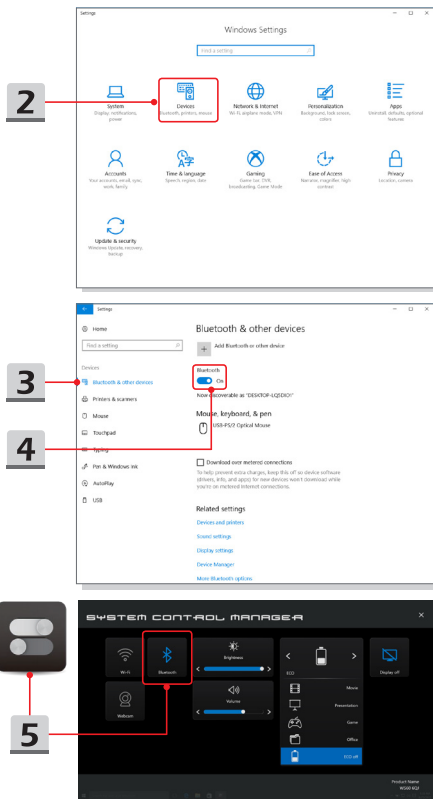
Bluetooth接続の起動

▶ Bluetooth状態を検知する

機内モードが有効になると、Bluetooth接続が無効になります。Bluetooth接続を設定する前に、必ず機内モードがオフになっていることを確認してください。

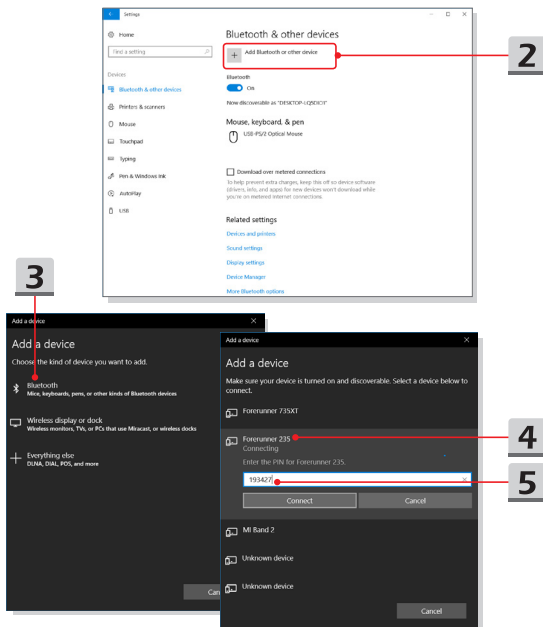
1. デスクトップを起動します。スクリーンの左下側にある  アイコンをクリックします。
2. [設定]を選択し、[Windowsの設定]メニューを引き出します。それから[デバイス]を選択して次の設定メニューに入ります。
3. [Bluetooth & その他のデバイス]を選択します。
4. Bluetooth接続が[オフ]の場合は、[オン]に切り替えます。
5. または、タスクトレイの右下側にある[SCM]アイコンをクリックして、システムコントロールマネージャのメインウィンドウを呼び出し、Bluetooth接続がオンに切り替えられるかどうかを検知します。





▶ Bluetoothデバイスのペアリング

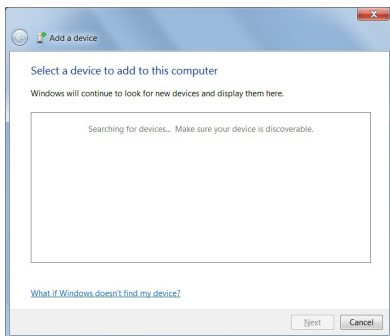
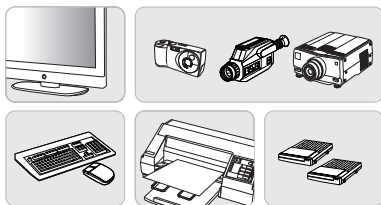
1. [スタート/ 設定/ デバイス]を選択します。それから[Bluetooth & 他のデバイス]を選択します。
2. [Bluetoothデバイスまたは他のデバイスの追加]をクリックします。
3. [Bluetooth]をクリックします。
4. 希望のデバイスを選択してペアリングを始めます。
5. 接続するデバイスにより指示されている場合、パスコードを入力してから[接続]をクリックして続きます。



外部デバイスの接続

本製品はUSB、HDMI、およびミニDisplayPortなどの様々なI/O (入力/出力)ポートを搭載しており、それぞれの周辺機器を本製品に接続することができます。

これらのデバイスを接続するために、まず各デバイスの取扱説明書を参照してください。本製品は接続された外部デバイスを自動的に検知できますので、デバイスの検知がない場合には、[スタートメニュー/ Windowsシステムツール/ コントロールパネル/ ハードウェアとサウンド/ デバイスの追加]から新しいデバイスを追加し、手動でこのデバイスを有効にしてください。



ビデオ: RAID機能を使う

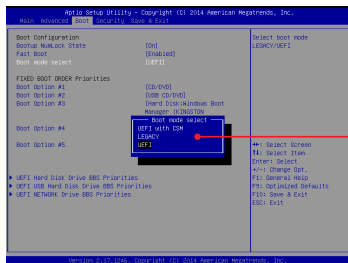
本製品は複数のレベルのRAIDテクノロジーをサポートします。メモリ・HDD・SSDの増設をご希望される場合、サポートセンター(supportjp@msi.com)にお問い合わせ下さい。アフターサービスをご案内いたします。お客様ご自身で増設作業を行った場合、製品保証対象外となります。

以下のWEBサイトから指導ビデオをご覧ください。<https://youtu.be/u2C35-ctFbw>



ブートモードの選択

1. システムの電源を入れ、直後からDELキーを連打してUEFIセットアップメニューに入ります。
2. カーソルを[Boot]タブに移動し、[Boot mode select]をご利用になるOSにあわせて[UEFI][LEGACY][UEFI with CSM]から選択します。
3. Windows 10の場合、システムのパフォーマンスを最大限に発揮させるために[UEFI]の選択をお薦めします。



ビデオ: MSIノートPCにおけるWindows 10 OSの復元

以下のWEBサイトから[F3 Recovery]と[Windows 10 Settings]を動画でご覧いただけます。<https://www.youtube.com/watch?v=hSrK6xAQooU>



ビデオ: MSI One Touch Installの使用方法

MSI "One Touch Install"はワンクリックインストーラーアプリケーションとして、1回クリックすることで、MSIノートブックに全ての必要なドライバーを効果的にインストールします。

インストールの説明ビデオはこちらからご覧いただけます。

Windows 10/ 8.1: <https://www.youtube.com/watch?v=ERItRaJUKQs>

Windows 7: <https://www.youtube.com/watch?v=43lnM4m-500>



